

J R久留米駅東西自由通路清掃業務委託仕様書

久留米市（以下「甲」という。）は、業務受注者（以下「乙」という。）にJ R久留米駅東西自由通路の清掃業務について、この仕様書に定めるところに従って委託するものとする。

- 1 業務場所
久留米市 京町 地内（別紙区域図添付）
- 2 履行期間
令和5年4月1日から令和8年3月31日まで
- 3 業務内容
別紙「J R久留米駅東西自由通路清掃業務委託作業基準書」のとおりとする。
- 4 業務時間等
 - (1) 清掃業務は、年中無休とする。
 - (2) 従事時間は、原則として午前8時30分から午後5時15分までとする。ただし、筑後川花火大会が開催された場合、開催日については花火大会が終了し、駅利用者の利用が減少する時間まで清掃業務を行うこととする。また清掃箇所や作業内容により、これにより難い場合は、あらかじめ甲の承認を得て変更することができる。
- 5 業務責任者の選出
乙は、甲との連絡調整及び業務従事者の指揮監督を行わせるため、業務責任者を選任する。
- 6 業務責任者及び作業員の届出
 - (1) 乙は、業務責任者及び業務従事者について氏名、生年月日、住所を届け出るものとする。なお、業務責任者においては、緊急連絡先も併せて記載する。
 - (2) 乙は、業務責任者及び業務従事者を変更したときは速やかに甲に届け出なければならない。
- 7 業務上の留意点
 - (1) 歩行者の通行の妨げとならないよう十分留意して業務を行うこと。
 - (2) 業務履行中の安全管理について十分留意し、業務履行中は常に制服を着用すること。
 - (3) 各材質の特性及び形態等を十分検討の上、最適な清掃資材を使用すること。
 - (4) 清掃器具の取扱いによる衝撃、湿気等で通路や設備、備品等を損傷させないこと。
 - (5) 電気や水等は甲が支給するものとするが、極力節約に努めること。
 - (6) トイレトペーパー、トイレ用手洗い洗剤及び汚物入れのごみ袋は確認を行い、不足している場合は速やかに補充すること。その補充品は上質の品とし、乙の負担とする。
 - (7) 清掃作業の工程は、基準書のとおりとする。ただし、作業回数は標準的なものであることから、利用頻度や汚れの度合いによって回数を増減し、全体として平均回数を保つこと。
 - (8) 本業務に伴って発生した廃棄物は適切に処理すること。
 - (9) 業務履行中に通路の破損等の異常を発見した場合は、直ちに甲に報告すること。
 - (10) その他細部については、甲の指示を受けること。

8 作業計画及び報告

- (1) 乙は、業務日報を作成し、毎月の業務終了後、すみやかに甲に提出しなければならない。
- (2) 乙は、事故が発生し又は事故発生のおそれのある時、及び清掃業務上重大な問題が生じた時は、速やかに甲に報告するとともに甲と協議を行い、事故発生の防止に努めること。なお、事故が発生した場合は、事態の拡大防止のための適切な措置を講じること。

9 暴力団排除に関する事項

受注者は、当該業務の履行に当たって次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 暴力団から不当要求を受けた場合は、毅然として拒否し、その旨を速やかに監督員に報告するとともに、所轄の警察署に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) 暴力団等から不当要求による被害又は業務妨害を受けた場合は、その旨を速やかに監督員に報告するとともに、所轄の警察署に被害届けを提出すること。
- (3) 排除対策を講じたにもかかわらず、業務に遅れが生じるおそれがある場合は、速やかに監督員と工程に関する協議を行うこと。

J R 久留米駅東西自由通路清掃業務委託作業基準書

清掃種別	場所	面積 (㎡)	材質	内容	回数
・日常清掃	通路	1,238	せっ器質無釉タイル	<ul style="list-style-type: none"> 床面の形状に合わせて、箒・真空掃除機を用いて除塵する。 強く絞ったモップにて水拭き又は洗剤拭きを行い床面に付着した汚れを除去する。 手摺りその他備品を拭き上げる。 必要に応じて手の届く範囲の壁面を除塵する。 その他日常的に清掃可能な箇所を状況に応じ適切な方法で処置する。 	1回/日
	階段	146	遠心力成型階段 (乾式工法) 段鼻本石貼り	<ul style="list-style-type: none"> 床面の形状に合わせて、箒・真空掃除機を用いて除塵する。 強く絞ったモップにて水拭き又は洗剤拭きを行い床面に付着した汚れを除去する。 手摺りその他備品を拭き上げる。 必要に応じて手の届く範囲の壁面を除塵する。 その他日常的に清掃可能な箇所を状況に応じ適切な方法で処置する。 	1回/日
	エレベーター	13	床：ゴムタイル ドア、幕板、側板：ステンレス製ヘアライン仕上 防犯窓：網入ガラス	<ul style="list-style-type: none"> 踏台を除塵し、強く絞ったモップにて水拭きする。 操作盤をセミドライ拭きし、扉を防塵する。 	1回/日
	エスカレーター	119	デッキボード：ステンレス製ヘアライン仕上 乗降板：ステンレス製	<ul style="list-style-type: none"> 床面を吸塵し、強く絞ったモップにて水拭きする。 ベルト、パネル板及びデッキボードを水拭きする。 	1回/日
	トイレ	161	磁器質 200 角タイル	<ul style="list-style-type: none"> フラワークリーンで高い場所の除塵をする。 箒又は真空掃除機で除塵し、モップなどで水拭きする。 便器、洗面器を専用洗剤により洗浄する。 トイレトペーパーを適宜補充する。 汚物入れを確認し、必要に応じてごみ袋を交換する。 	1回/日
・巡回清掃	上記の場所	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 汚れに応じて上記作業内容により手直しを実施し、美観を回復させる。 	1回/日 トイレは 2回/日
	東口・西口広場	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ゴミを拾い、集めたゴミは適宜処分する。 	1回/日
・定期清掃	通路	1,238	せっ器質無釉タイル	<ul style="list-style-type: none"> 床面をポリッシャーと専用洗剤により表面洗浄する。 定期清掃 2 回に 1 回の頻度で、表面洗浄後に保護剤を塗布する。 手の届く範囲の壁面を除塵するとともに、必要に応じて清水での雑巾がけを行う。 	1 2 回/年
	階段	146	遠心力成型階段 (乾式工法) 段鼻本石貼り	<ul style="list-style-type: none"> 床面を専用洗剤により表面洗浄する。 定期清掃 2 回に 1 回の頻度で、表面洗浄後に保護剤を塗布する。 手の届く範囲の壁面を除塵するとともに、必要に応じて清水での雑巾がけを行う。 	1 2 回/年
	エレベーター	13	床：ゴムタイル ドア、幕板、側板：ステンレス製ヘアライン仕上 防犯窓：網入ガラス	<ul style="list-style-type: none"> 床面をポリッシャーと専用洗剤により表面洗浄する。 壁面、扉を洗剤拭き、水拭き、乾拭き清掃する。 操作盤、天井 (照明部分を含む) を拭き上げる。 	1 2 回/年
	エスカレーター	119	デッキボード：ステンレス製ヘアライン仕上 乗降板：ステンレス製	<ul style="list-style-type: none"> 踏台を吸塵し、洗剤洗浄拭き上げを行う。 ベルト、パネル板及びデッキボードを洗剤拭き、水拭き、空拭きで仕上げる。 	1 2 回/年
	トイレ	161	磁器質 200 角タイル	<ul style="list-style-type: none"> 床面をポリッシャーと専用洗剤により表面洗浄する。 専用洗剤で衛生陶器類の前面洗浄をする。 間仕切り、ドアを拭き上げ、壁面の除塵を行う。 汚物入れを洗浄する。 	1 2 回/年
	ガラス部 (通路及びエレベーター)	192	透明ガラス	<ul style="list-style-type: none"> 床面から概ね 1.8m の範囲をセミドライ拭きする。 	9 回/年
・特別清掃	ガラス部 (通路及びエレベーター)	192	透明ガラス	<ul style="list-style-type: none"> 床面から概ね 1.8m の範囲を水又は専用洗剤により洗浄し、スクイジー仕上げ。 	2 回/年
	照明器具	31 灯	壁掛ブラケット	<ul style="list-style-type: none"> 灯具及び灯管の汚れを洗剤にて取り除き、乾布で拭き上げる。 	2 回/年
	施設全般	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 落書き等があった場合には、当該箇所の材質及び汚れに応じた洗剤等により適切に処置する。 	適時